平成30年6月定例会　一般質問の内容　※抜粋してお知らせします

一般質問にあたって　～ 私の想い ～

磐田市民文化会館の跡地及び今之浦市有地等利活用は、磐田市議会、会派志政会、もちろん市民のみなさまにとって重要な案件だと認識しています。
これからの磐田市にとって大切な場所であり、期待しているからこそ、本当に市民のみなさまが求めているものは何なのか、行政がつくる理由を明確にしなければなりません。
市民文化会館および文化振興センター跡地だけでまちの賑わいを考えるのではなく、今之浦公園及び今之浦私有地をあわせて一体的に整備をすること、市民文化会館及び文化振興センター跡地に関しては、展示、会議室など、一部機能を残す中で、新たなにぎわいの創出を図れる場所をイメージされていると思いますが・・・。
市民のみなさまのニーズ調査など、どのように実施されたのでしょうか。建設検討委員会からの提言を重視しているのは十分わかりますが、市民のみなさまがそれだけが必要な施設なのかと感じるところです。
この件についてはじっくり検討を重ねていただきたく、想いを代表して大項目１点に絞り質問いたしました。

● 磐田市民文化会館跡地及び今之浦市有地等利活用基本方針（案）について ●

11番　芦川和美（一括質問）

質門(1) 市民文化会館跡地及び今之浦市有地等利活用基本方針（案）について、基本目標の「人が育ち、新たな交流が生まれ、「まち」の活性化につながる拠点」を生み出すために、具体的にどのようなイメージを持っているのか。また子育て世代や若者、多世代が常に集まる施設が必要だと考えますが、見解を伺います。

答弁(1) 市民文化会館跡地につきましては、文化振興センターの機能を残しつつコンベンション機能や展示機能を拡大したものを、今之浦市有地等につきましては、芝生広場、遊具、遊歩道などを設置いたしまして、多くの市民が楽しみ、憩える空間となることを考えております。文化会館跡地と今之浦市有地等を活用することで、多世代が集まる施設を目指していきたいと考えます。今之浦市有地の公園を主体とした整備は、私は間違いなく、今の形よりもにぎわいが創生すると確信を持っております。

質問(2) 以前、商工会議所から跡地利用に関する要望書が提出されたと新聞報道がありましたが、磐田市民文化会館跡地等利用検討委員会での協議内容と経過、またその他の要望があったのか伺います。
また、パブリックコメントでいただいた意見の件数および人数、意見の内容についての概要、公開方法と時期、またパブリックコメントでいただいた、市民の貴重な意見をどのように検討・分析し、計画に反映させていくのか伺います。

答弁(2) 商工会議所には利活用基本方針案を公表する段階で内容について説明をしてございます。その他からの要望も現在のところございませんが、今後、話があれば跡地等利用検討委員会にて協議をしていきたいと思っております。パブリックコメントをいただいた人数213人、件数は分類の方法によって変わるものですから算定中です。具体的な提案が29%、意見を付して出していただいた方が約54%、箱物行政はというような意見が2%、その他5%です。公開方法と時期につきましては7月中旬以降ぐらいにはホームページ上で公表したいというふうに思っています。公開の方法、PRの仕方ですけれども、そういう形で丁寧に、一人ひとりの意見に真摯に回答していきたいと思ってます。
いただいた意見の検討、分析、計画への反映につきましては、今後、跡地等利用検討委員会で検討させていただきたいと思っております。
意見集約の本当の場はここの議会じゃないですか。私はそう思いますよ。当然、若いかた、学生たちの意見というのは、原案ができましたら意見を聞くことはやぶさかではないと思っています。

質問(3) 今後、利活用基本方針の取りまとめを担当する部署、職員体制はどのように考えているか。また、民間の資金や能力を活用し、官と民が連携して構築するPPP（パブリック・プライベート・パートナーシップ）の視点について見解を伺います。

答弁(3) 跡地等利用検討委員会を中心に、秘書政策課や都市整備課、文化振興課で連携をして進めていきたいと考えております。民間活用の手法も含め、文化会館跡地等の利用につきましては、ゼネコンや開発ディベロッパーなどに意見聴取等をいたしましたが、公共施工で結果的には進めていきたいと考えております。

質問(4) 市民の意見を十分に反映させるためにも、産学官民や各分野の代表者を入れた跡地利用検討委員会や跡地エリア活用のためのワークショップの取り組みが必要だと考えますが、見解を伺います。

答弁(4) 利活用基本方針（案）は、自治会連合会理事会や地元地区長へ説明をし、パブリックコメントで多くの意見をいただいておりますので、現段階で意見交換会は考えてございませんが、必要に応じて個別に確認、意見を伺うことは、今後も継続して行っていきたいと思っております。より充実を図ることの時間は私は割くべきだと思っております

質問(5) 今後の進め方として、平成30年夏頃までに利活用基本方針のとりまとめ・公表とありますが、スケジュール案を見直す考えはあるか伺います。

答弁(5) 文化会館跡地につきましては少し時間がかかると思いますが、今之浦市有地等につきましては、夏ごろをめどに方針を公表できるよう進めていきたいと考えております。

質問(6) ４０年間お世話になった施設の解体にあたり、今までの歴史や想い出を未来に残す「メモリアルイベント」などを検討する考えはないか、見解を伺います。

答弁(6) 市民の思い出に残るようなイベントは考えていきたいと思っております。

～あしかわ和美活動報告～

●岩田古郷の会

菜花の収穫に参加させて頂きました♪
天気も良く、一面鮮やかに畑が染まり、収穫するのがもったいな～い！と思いつつ・・・子どもたちと「太陽の色と同じだね」なんてお話しながら楽しく収穫しました。岩田古郷の会では、毎週、何かしらの活動をされています。
こうして顔の見える関係や地域の連係がうまれ、育まれていくんですね(＾＾)
また、参加させてもらいます！！

●NPO法人磐田タウンマネジメント主催『磐田きもの散歩「着物で歩こう軽トラ市」』

当日はあいにくの雨でしたが、たくさんの方々が参加されました。みなさんの着物がとても鮮やかで、凛としていて、本当に素敵でした！着なれない私に、歩き方や着方のアドバイスをしてくださいました。やっぱり和装っていいですね！背筋が伸びて、身も心も引き締まる感じがします。これからは気軽に、もっと着物を着る機会を増やしていけたらいいなと思います。

●【子どもの発達を科学する　こころと学びを考える】入門講座受講

最新の研究結果を基に、子どもたちの脳の発達・発達障害・学びについて、脳科学や行動科学の見地から、子どもの行動を支援する具体的な方法など、わかりやすく解説して頂きました。未来を生きていく子どもたちのために、いま私たちができることは何だろうか？新たな視点で考えることができました。